現代の地球環境学の成果を<京ことば>で練り直すことにより、 世界環境都市にふさわしい、あらたな、力のある美意識や生活文化をさぐり、 地域にひろめるための連続懇話会です。 はんなり京都嶋臺塾

伝統的な京町家を舞台に、今回は「住」をテーマとして開催いたします。 皆様のご来場を、心よりお待ちいたしております。

第31回 平成27年1月20日(火)午後6時~8時

住みこなす

学堂から:「草原と住まうーモンゴル・遊牧の民の現在」

西前 出 (地球環境学堂 准教授)

洛中から: 「町と住まう一京都・堀川団地の今昔」

大島 祥子氏(町づくりコーディネータ)

ひとこと: 安枝 英俊 氏 (兵庫県立大学 環境人間学部 准教授)

司 会: 小林 広英 (地球環境学堂 准教授)

主 催: 京都大学 地球環境学堂・学舎・三才学林

協力: 嶋 臺 (しまだい)



● お申し込み・お問い合わせ先 (定員 60 名・要事前申し込み) 京都大学 地球環境学堂 総務掛 電 話 (075) 753-5630

嶋臺本陣ギャラリー 京都市中京区 東洞院御池北側 (075) 221-5007

